

個人投資家様向けIR説明会

2025/9/20コクヨ株式会社

AGENDA

- 1. コクヨグループについて
- 2. 第4次中期経営計画について
- 3. 2025年度 業績目標
- 4. 株式情報·株主還元
- 5. まとめ
- ※ 億円未満を切り捨てています。 そのため内訳と合計及び差額が一致しない場合があります。





基本情報(2024年12月末現在)

社名

コクョ株式会社 (KOKUYO Co.,Ltd.)

代表者

黒田 英邦

本社所在地

〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

創業

1905年(明治38年)10月

従業員数

連結7,647名、単体2,261名

上場市場

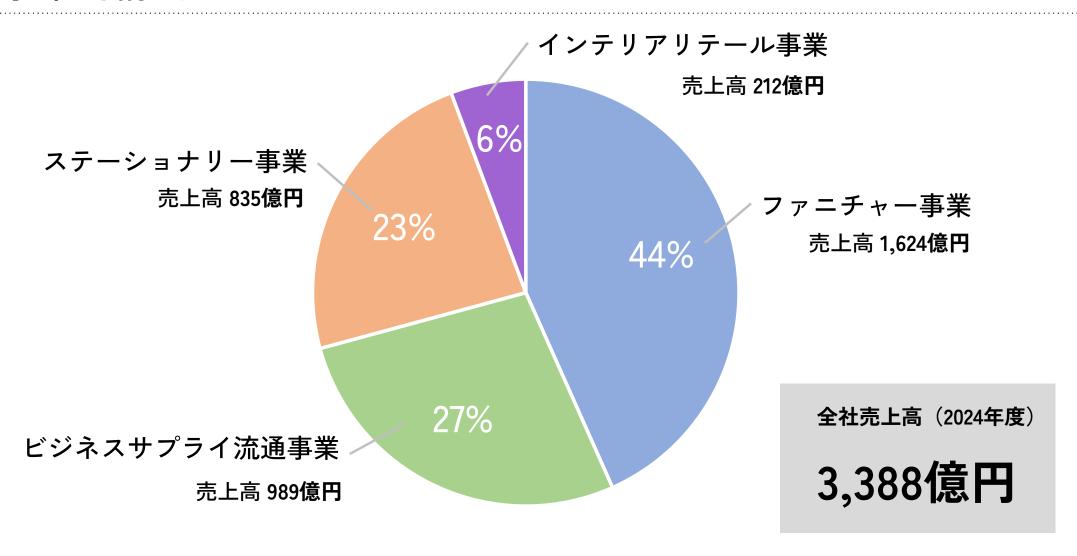
東京証券取引所 プライム市場

資本金

158億円



事業別構成比



ファニチャー事業

オフィス・医療機関・教育機関・官公庁などの家具の製造から販売、空間設計/構築、働き方コンサルティングを実施









© 2025 KOKUYO Co., Ltd.

ビジネスサプライ流通事業

個人・法人向けの事務用品通販「カウネット」や、オフィスでの文具・事務用品の購買システムの提案・支援など









ステーショナリー事業

日本および中国、インドなど海外における文具の開発/製造/販売、絵本など創作ツール の開発販売、帳票電子化サービスなど



© 2025 KOKUYO Co., Ltd.

インテリアリテール事業

ヨーロッパを中心とした家具、テキスタイル、インテリア小物全般の輸入販売、物販店 と併設した本格レストラン及びカフェの飲食業など

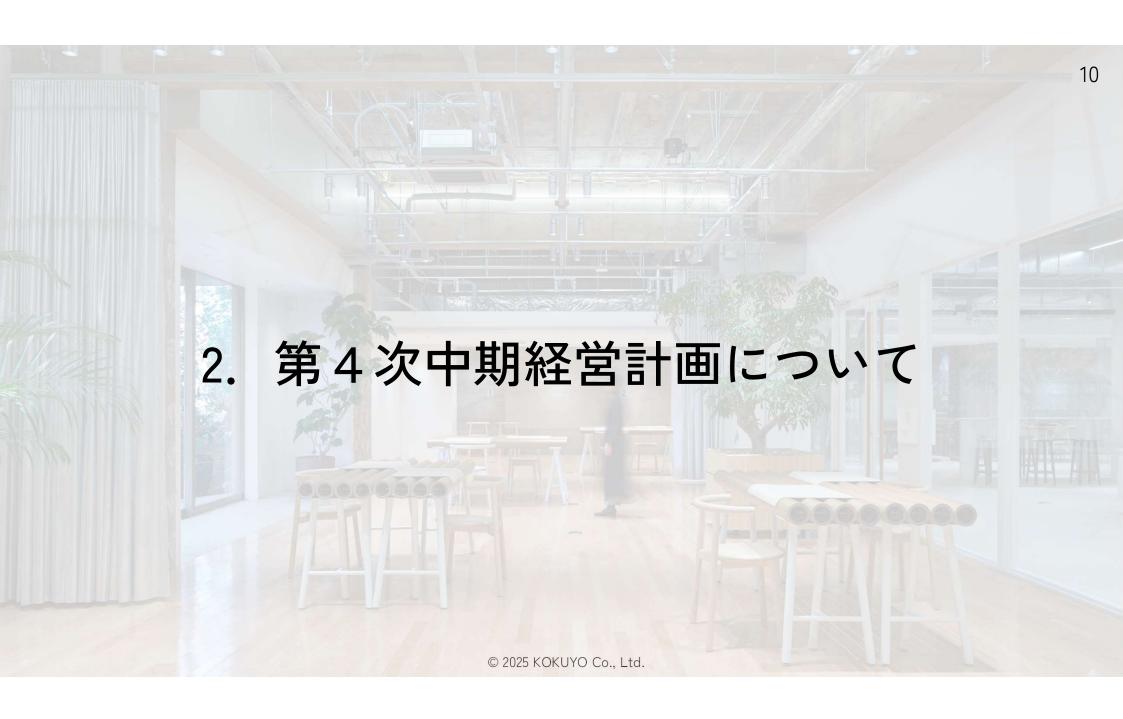




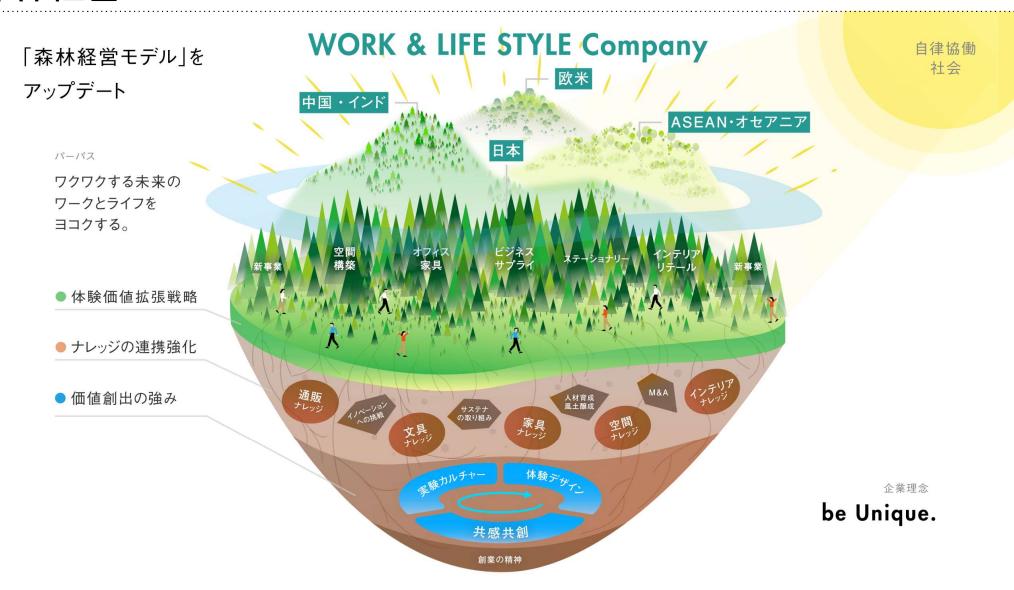




© 2025 KOKUYO Co., Ltd.



森林経営モデルのアップデート



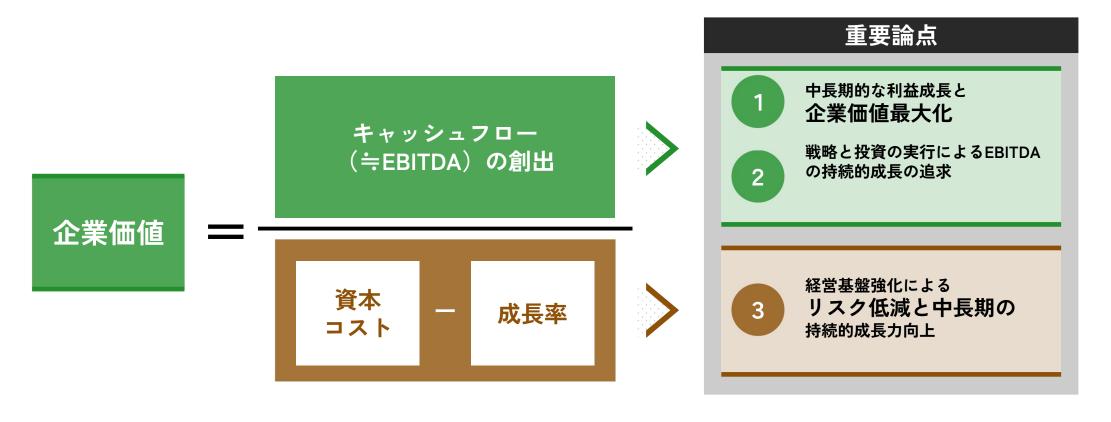
基本方針

Unite for Growth 2027

これまで以上に各事業が一体となって 事業間シナジーを生み出し 既存事業の成長と領域拡張を図っていく

企業価値向上コンセプトに基づくフレームワーク

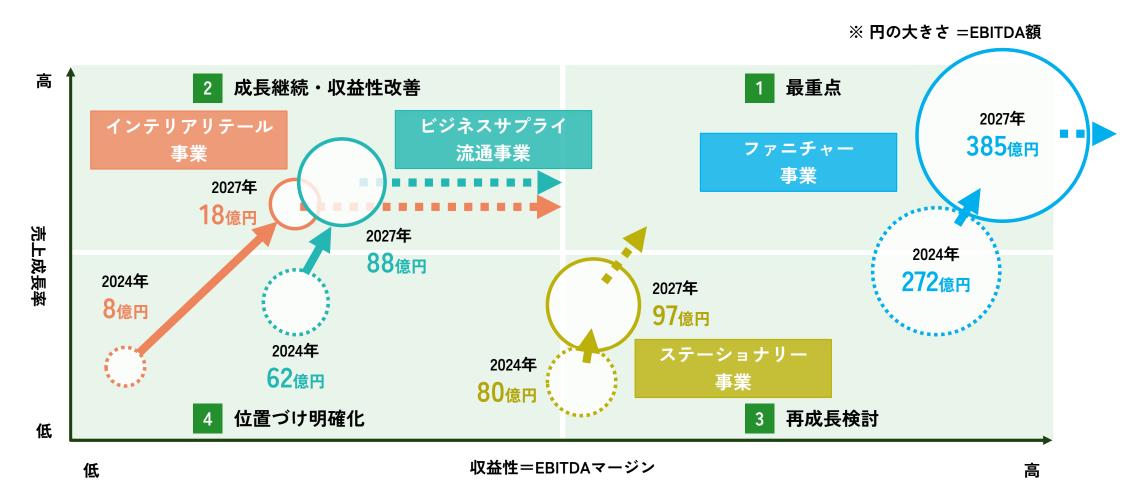
中長期的な利益成長と企業価値向上に向けて、 中長期的なキャッシュフロー最大化を重視したフレームワークを設定



第 4 次中期経営計画目標数値

		2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 目標	2027年度 目標	2030年度 見直し	
主要財務 目標	売上高 (成長率)	3,287 億円 (+9.2%)	3,388 億円 (+2.9%)	3,570 億円 (+5.4%)	4,300億円 (+8%/年)	5,000億円 以上	
	海外 売上高比率	15%	13%	13%	20%	25%以上	
	EBITDA額 EBITDAマージン	32 4億円 9.9%	314億円 340億円 9.3% 9.5%		430億円 10%	550億円以上 11%以上	
	ROE	7.8%	8.5%	8%程度	9%以上	10%以上	
参考	営業利益	238億円	225億円	250億円	約300億円	380億円以上	
	営業利益率	7.2%	6.6%	7.0%	約7%	7.5%以上	

事業ポートフォリオの磨き上げ



強固なシナジーの創出



事例 1/3: グローバル戦略の推進

日本ファニチャー



■ 空間 デザイン力

コクヨカムリン (インドステーショナリー)



- インド市場へ の理解
- コーポレート 機能



HNI Office India Limited ショールーム(デリ)

事例 1/3: グローバル戦略の推進

アセアンファニチャー (マレーシア拠点)



■ マレーシア 市場への理解

日本・中国ステーショナリー



- 日本/ 中国文具
- ブランドカ



ステーショナリー事業の マレーシア進出





事例 2/3:オフィス営業ナレッジの活用

日本ファニチャー

■ BtoB営業力

インテリアリテール事業

- デザインカ
- 品質
- ブランドカ



コクヨ東京ショールーム アクタス展示スペース

事例 3/3: デジタル化の推進

ビジネスサプライ流通事業

■ デジタル人材の育成、輩出

ステーショナリー事業 ファニチャー事業 インテリアリテール事業

■ 既存ビジネスのデジタル化に 大きな成長機会



グループ社員向けのアップスキリングプログラム 「KOKUYO DIGITAL ACADEMY」

投資推進体制の強化





事業ポートフォリオ強化に向けたM&Aテーマ



キャピタルアロケーション

第4次中期経営計画 キャピタルアロケーション(3年間累計)

借入

営業キャッシュフロー 約730億円

非事業資産売却 約100億円

現金及び現金同等物 1,320億円 (2024年12月末実績) 借入

成長投資 約700億円

定常投資 約190億円

株主還元 約640億円

必要手元資金 約620億円

人材戦略

持続的に 価値創出サイクルを 支える人材の採用

体験価値拡張で 事業成長を牽引する リーダー人材の育成

実験を通じた 新たな挑戦を育む 働く場の強化



企業価値への貢献

人材採用競争力の 継続的強化



従業員 エンゲージメント の継続的向上



生産性継続改善・ イノベーションの アイデア活性化

事例:新たな挑戦を育む働く場の強化





提供:グラングリーン大阪開発事業者



包括的なリスクマネジメントによるリスク低減(≒資本コストの低減)

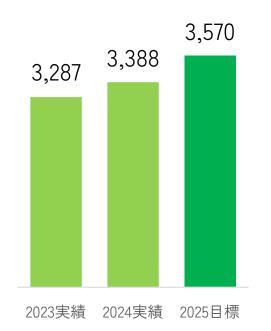


業績推移

売上高

2025年度目標

3,570億円



営業利益

2025年度目標

250億円



© 2025 KOKUYO Co., Ltd.

当期純利益

2025年度目標

205億円



2025年12月期 第2四半期実績

売上高、EBITDA、営業利益は前年同期を上回って順調に進捗、営業利益率は大幅に改善 前年に固定資産売却益を計上した反動により中間純利益は減益となるも概ね想定通り進捗

	1Q(1-3月)				2Q(4-6月)			上期				
	2024年 実績	2025年 実績	対前年 同期比 増減	対前年 同期比 増減率	2024年 実績	2025年 実績	対前年 同期比 増減	対前年同 期比 増減率	2024年 実績	2025年 実績	対前年 同期比 増減	対前年 同期比 増減率
売上高	96,087	99,484	+3,397	+3.5%	82,898	85,723	+2,825	+3.4%	178,986	185,207	+6,221	+3.5%
売上総利益	39,502	42,430	+2,928	+7.4%	31,966	33,300	+1,334	+4.2%	71,469	75,730	+4,261	+6.0%
(率)	41.1%	42.7%	_	+1.5pt	38.6%	38.8%	-	+0.3pt	39.9%	40.9%	-	+1.0pt
EBITDA	13,977	15,489	+1,512	+10.8%	6,400	6,252	△ 148	△2.3%	20,378	21,741	+1,363	+6.7%
(率)	14.5%	15.6%	_	+1.0pt	7.7%	7.3%	-	△0.4pt	11.4%	11.7%	-	+0.4pt
営業利益	11,791	13,484	+1,693	+14.4%	4,137	4,206	+69	+1.7%	15,929	17,690	+1,761	+11.1%
(率)	12.3%	13.6%	-	+1.3pt	5.0%	4.9%	-	△0.1pt	8.9%	9.6%	-	+0.7pt
親会社株主に帰属 する中間純利益	11,978	10,012	△ 1,966	△16.4%	3,647	3,798	+151	+4.1%	15,625	13,810	△ 1,815	△11.6%
(率)	12.5%	10.1%	_	△2.4pt	4.4%	4.4%	-	+0.0pt	8.7%	7.5%	-	△1.3pt
海外売上高比率	10%	9%			16%	14%			12%	11%		

ファニチャー事業 事業環境



日本ファニチャー

事業 環境

■ 首都圏を中心とする新築ビル供給や リニューアル需要は引き続き活発で、活況な市場環境が継続

海外ファニチャー

事業 環境

- 中国 底打ち感は見られるも、厳しい状況は継続
- ASEAN 好調な成長を見込む

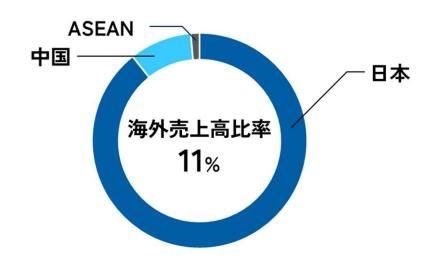
ファニチャー事業 方針

日本ファニチャー

成長戦略

- 確実なオーガニック成長と 生産性の更なる改善
- 部材単位での適地生産による収益力強化

海外売上高比率(2024年実績)

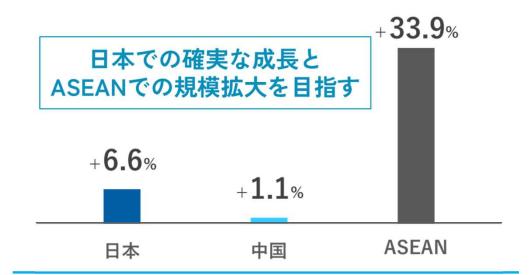


海外ファニチャー

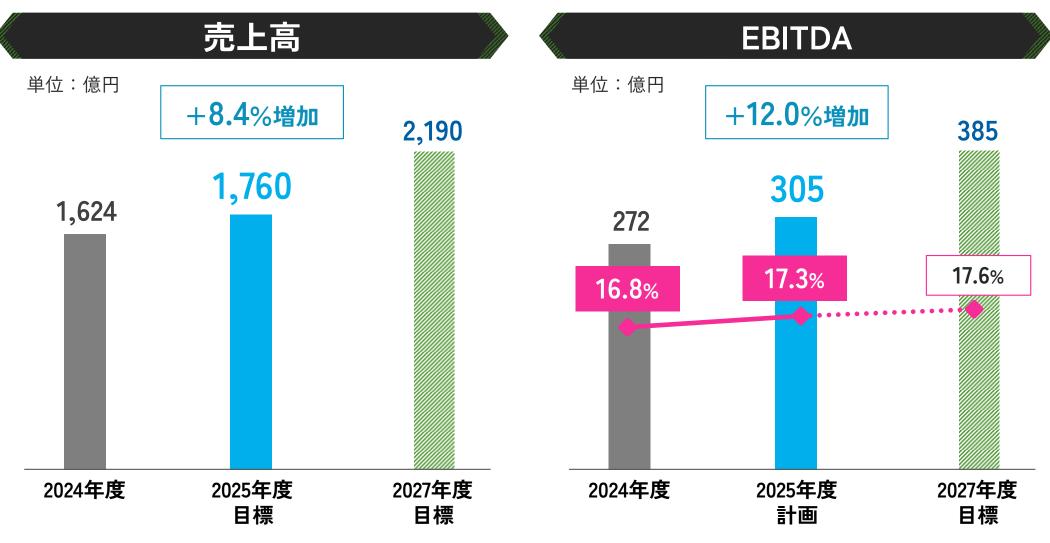
成長戦略

- ASEANエリアの ミドルハイセグメント顧客の攻略
- 豪州、インドへの進出

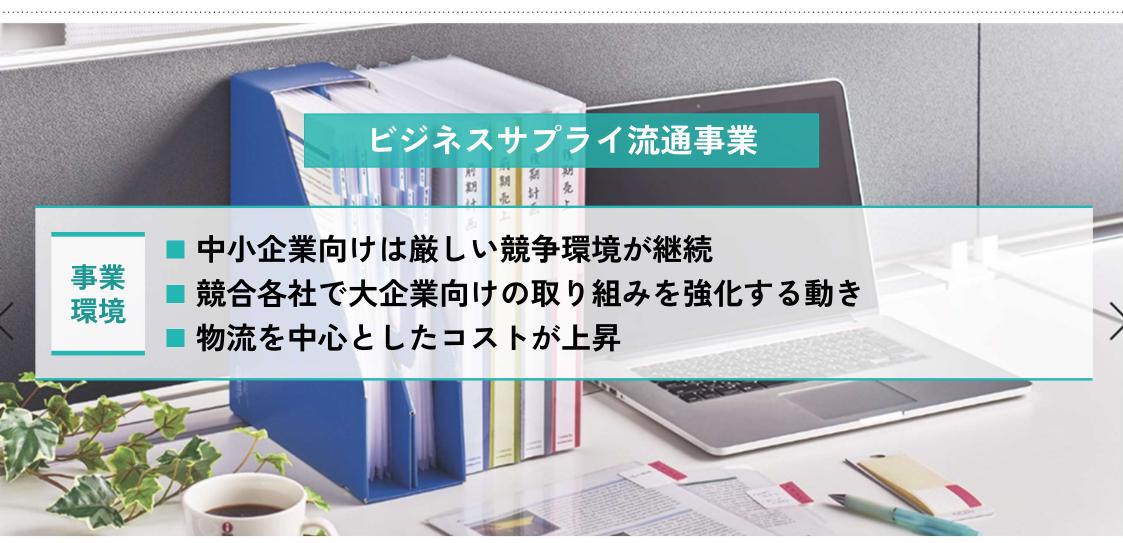
地域別売上高成長率(2024年→2025年)



ファニチャー事業



ビジネスサプライ流通事業 事業環境

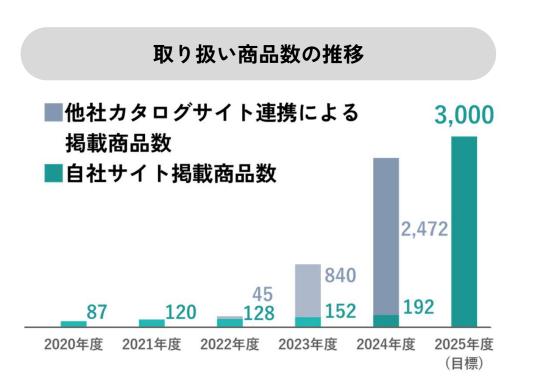


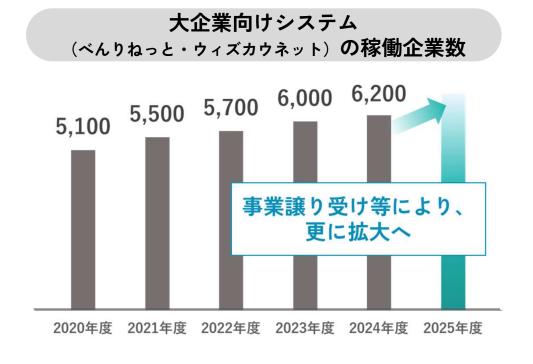
ビジネスサプライ流通事業 方針

ビジネスサプライ流通事業

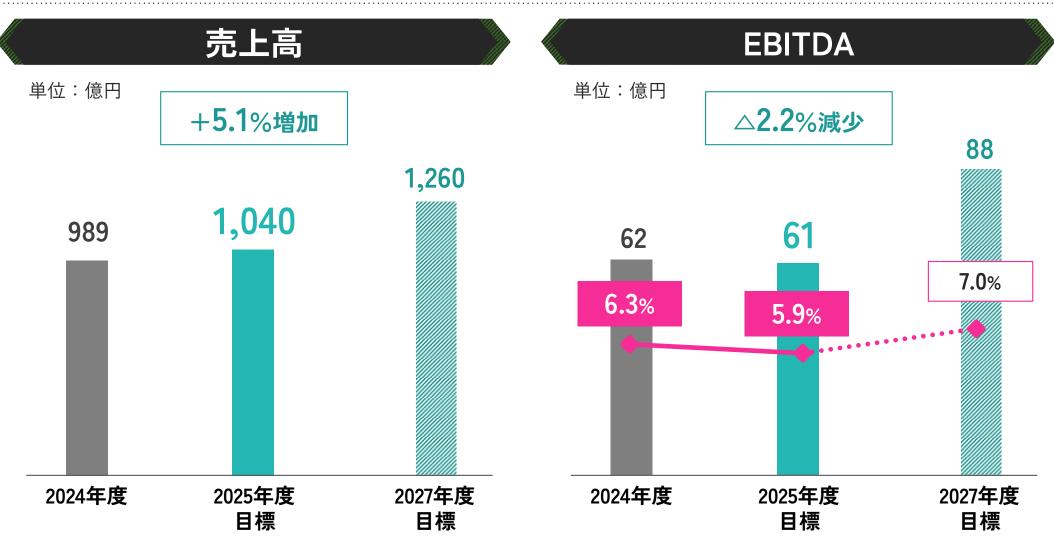
成長戦略

■ 購買管理システム(べんりねっと)の強化による購買プラットフォーム戦略の推進

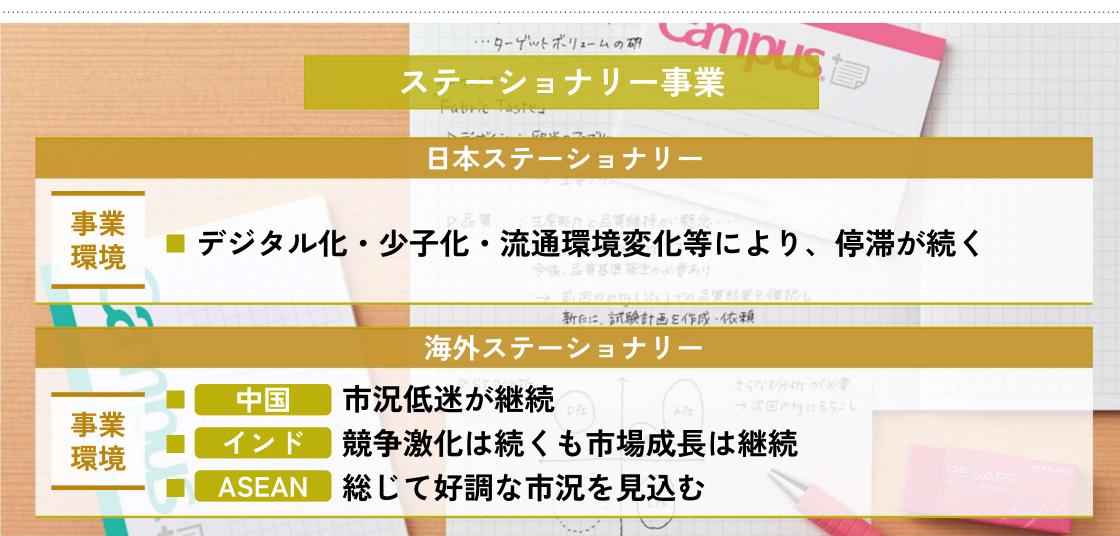




ビジネスサプライ流通事業



ステーショナリー事業 事業環境



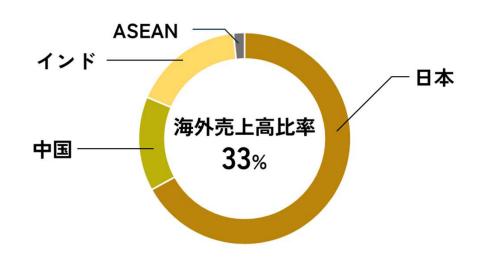
ステーショナリー事業 方針

日本ステーショナリ<u>ー</u>

成長戦略

- 提供価値の中心を「まなびかた」に据えた Campusブランドのリブランディング
- グローバル展開商品の創出と内製化の実現

海外売上高比率(2024年実績)

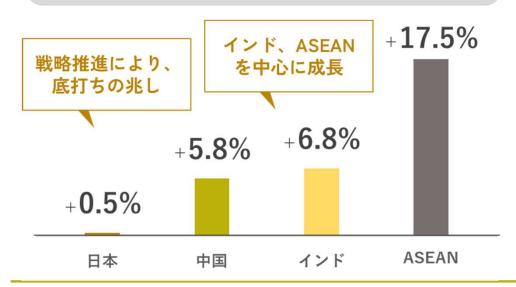


海外ステーショナリー

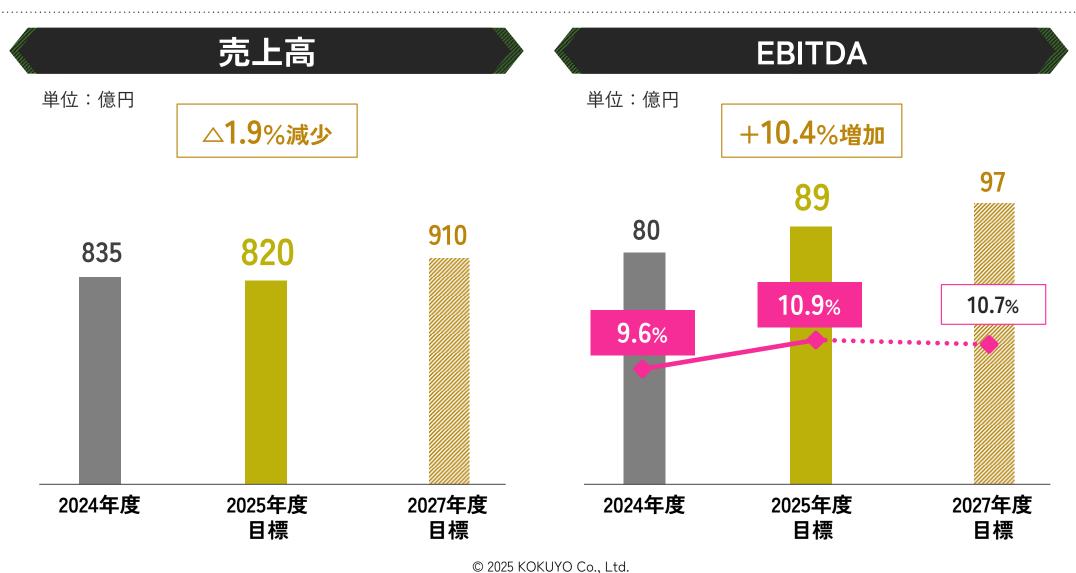
成長戦略

■ インドの成長とASEANシェア拡大による 海外売上の拡大

地域別売上高成長率(2024年→2025年)



ステーショナリー事業



インテリアリテール事業 事業環境

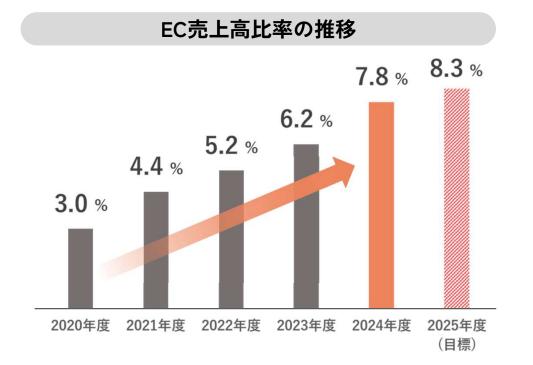


インテリアリテール事業 方針

インテリアリテール事業

成長戦略

■ ECやBtoB(レジデンス、オフィス)といったリテール以外の成長分野への拡大

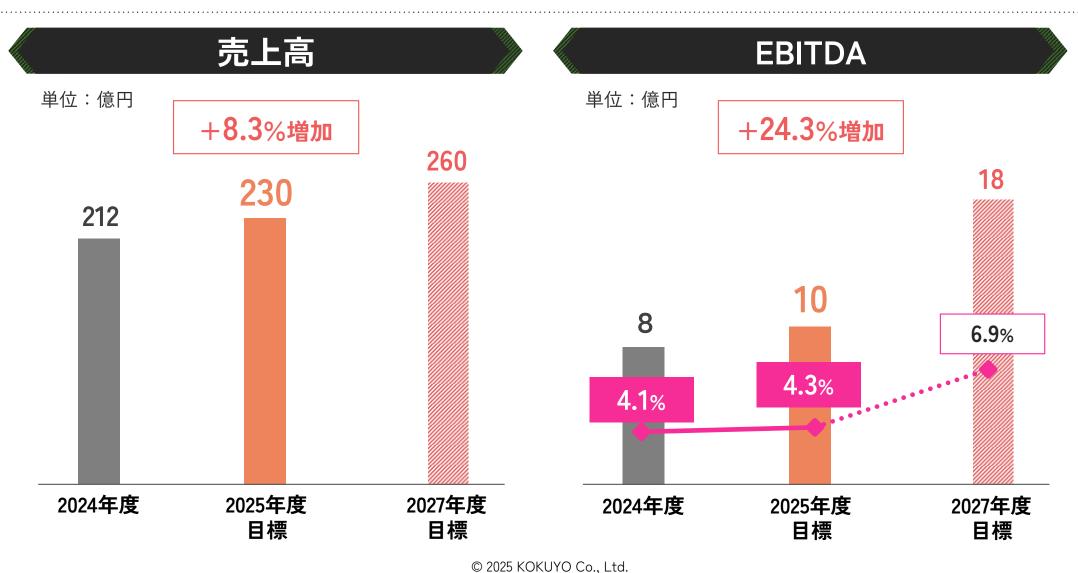


オフィス向け提案



オルガテック東京2024 アクタス展示ブース

インテリアリテール事業





株式分割の実施

分割比率

1 対 4

- · 基準日 2025年6月30日(月)
- 効力発生日2025年7月1日(火)

投資単位当たりの金額を引き下げることで 投資家の皆様がより投資しやすい環境を整える



株式の流動性向上と投資家層の拡大を図る

株価の推移

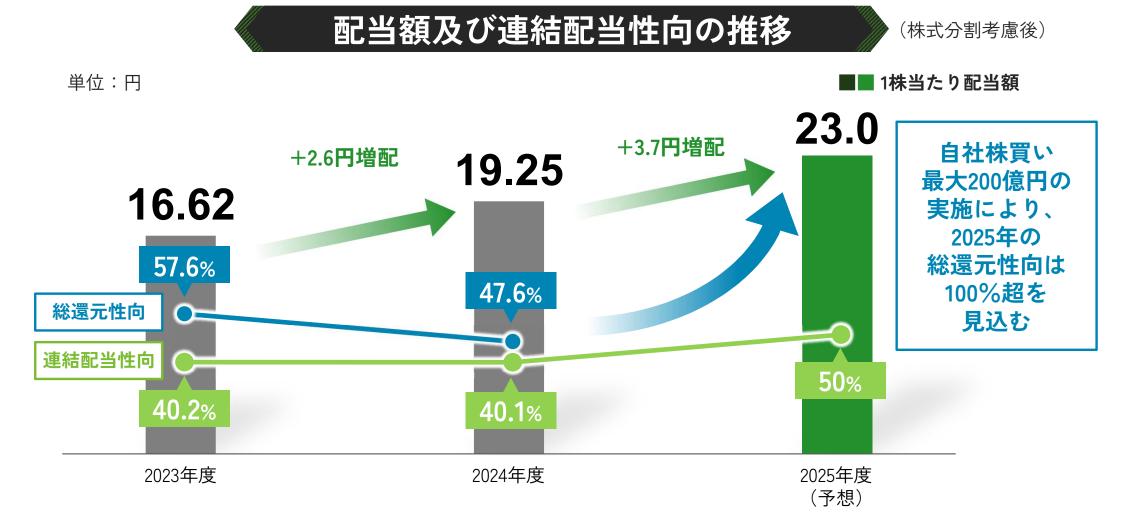
過去5年間のコクヨ株価の推移

(株式分割考慮後)



© 2025 KOKUYO Co., Ltd.

株主還元・配当



© 2025 KOKUYO Co., Ltd.

株主優待制度

2,000株以上ご所有の株主の皆様を対象に、「コクヨ商品詰め合わせ」とマテリアリティを 基軸とした「社会貢献活動への寄付」を選択できる株主優待を実施





どちらか一つを選択

© 2025 KOKUYO Co., Ltd.



- 1. コクヨグループについて
- ・祖業であるステーショナリー事業に加えて、ファニチャー事業、ビジネスサプライ流通事業、 インテリアリテール事業に取り組んでおり、複数の事業が収益の柱として育っている
- 2. 第4次中期経営計画について
- ・第4次中期経営計画においては、<u>売上高を年率8%成長させ4,300億円</u>を目指すほか、 EBITDA430億円、ROE9%の実現に向けて、成長性と資本効率性の両立を図る
- ・株主還元については、<u>配当性向50%</u>を目安に<u>累進配当</u>を採用して配当を実施するほか、 350億円の自社株買いを実施
- 3. 2025年度 業績目標
- ・各事業において成長戦略を推進し、増収及びEBITDAの増加を目指す
- 4. 株式情報・株主還元
- ・1:4の株式分割を実施し、投資家の皆様がより少額から投資しやすい環境が整う
- ・2025年度の<u>年間配当は過去最高となる23円</u>(株式分割考慮後)を予定しているほか、200億円を上限とする自社株買いにより、<u>総還元性向は100%を超える水準</u>を見込む

